

尉ヶ峰 (ジョウガミネ) 山行

1 月 17 日 (水)

登山グループ 河崎弘子

2024 年の初山行は尉ヶ峰 (425m)。18 名の参加者で登った。新しい仲間の三好さんも参加された。

8 時 30 分に国民宿舎奥浜名湖荘に到着し、古田さんのリードによる気持ちのいいストレッチの後、出発。好天の青空で思ったより暖かい。登山道はアップダウンを繰り返し進んで行く。遠くに富士山が見えて感動する。少し歩くと登山道の脇に、石仏が何十体も並べられている。山頂に向かって進むと三角点、その向こうには猪の像が迎えてくれる。ポカポカと風もなく、眼下にはキラキラと光る浜名湖、太平洋を見ながらの昼食は最高だった。頂上で出会った男性が、是非とも見てほしい所があるという。下山時に案内してもらおうと、廃屋がある広場の縁にひっそりと 2m~4m 位のマンモスの像が三体並んでいる。何の為に作られたのか、何とも不思議な場所で、寂れた風景に少し悲しくなった。同じ登山道を下り、全員が元気に下山、21,000 歩の山行だった。

位置表示板と方向表示板の保全

1 月 25 日 (木)

環境保全グループ 高島 勝



表示板をそうじる会員

会員 10 名が参加し、大脇登山口から西山登山口にかけて、汚れている位置表示板と方向表示板を、洗剤を使い雑巾で綺麗にした。12 月の連絡会の時、可茂消防の方より鳩吹山の消防の救助活動や消火活動で「どこ?」が重要である旨の話を聞いた。そこで、会員より「それなら汚れた表示板をき



山頂での楽しい昼食風景、なぜかイノシシの像が

れいにしよう!」との声が上がリ、今回の活動につながった。

表示板がきれいになり、登山者にも見やすくなり、万一の場合は消防の方にも分かりやすくなったのではないだろうか。

2 月植物観察会

2 月 3 日 (土) 9 時~12 時

自然保護グループ 中島平八

男性 1 名、女性 6 名の計 7 名の参加者。天気は良かったが、気温は 2℃と低くて寒い。「来月の観察会&反省会」について話し合った後、9 時半にカタクリ駐車場を出発。先月とは逆の「カタクリ~小天神~大脇」のコース。カタクリ近くの河津桜が今にも開花しそう。また、山座川の対岸の杉は花粉を蓄え、早くも撒き散らそうと構えている様子。

今月は特に案内してもらえる人の同行はなかったので、教え合って先月の復習に徹した。「これは何という木だったっけ」とか「喉まで出かかっているのだけど」とかいう会話が飛び交い、和やかな雰囲気が進んだ。

アセビの木には小さな蕾がいくつも並んでいた。アオキは鮮やかな赤い実をたわわに付けていた。



赤い実が鮮やかなアオキ

また、小天神から大脇に下山する途中、スマレが一輪、枯れ草の間から顔をのぞかせていた。

観察会のあと、個人で木曾川コースへ向かい、気になっていたセンダンの実を観察した。二度満足できた観察会となった。



落ち葉から顔を覗かせた可憐なスマレ

土田保育園鳩吹山登山支援

2月9日(金) 9時30分～14時

地域支援グループ 柿元章吾

園児 28 名全員揃っての卒園登山となった。コースはいつもの大脇ルートだ。ともの会参加者は 7 名。参加していただいた新入会員の佐合さんは名古屋の山岳会所属というつわものだ。予定通り 10 時キッカリのスタートとなった。しかし、のっけから各グループに 1 名ぐらい「おうちに帰りたいよ～」と泣き出す子が。宥めつつなんとか小天神まで。土田小学校のグラウンドいつものように交信大成功。



小天神から土田小学校へ歓声を送る

さて、ご機嫌が悪かった子も山頂でお昼を食べる頃には上機嫌だ。恒例の歌をギターとオカリナの伴奏で元よく歌う。2 曲の予定だったがアンコールでもう一曲。予定していた岩登りだが、参加者欠員でやむなく行えず残念。その分、岩の周りを冒険と称してぐるぐる歩いたのも好評だった。

怪我をする子もなく無事予定通り下山。元気に園舎まで帰って行った。終了後、地域支援グループの年度末ミーティングを行い、来年度に向けて、課題を洗い出した。

3 月植物観察会

3月2日(土) 9時～17時

自然保護グループ 森恭子

参加者 16 名(会員 15 名、一般 1 名)で開催した。

木曽川コースでは、山座川に架かる橋を渡ると直ぐに、カンスゲが咲いていた。カタクリはまだ蕾だったが、例年よりは少し開花が早い予想。さらに進むと、ジロボウエンゴサクやアオイスマレも花を付けていた。

城山コースでは、ウグイスカグラの花を確認。イチリンソウやニリンソウ、キクザキイチゲはまだ硬い蕾の状



山頂でのお弁当を楽しむ土田保育園の園児と先生たち



本固有種の落葉低木であるウグイスカグラ

態であった。

可児川駅前の「懐味館」でランチをし、来年度の方針を話し合った。その後、希望者 13 名で七宗に移動して、コセリバオウレンを観察。少し林道を歩き「空ふさがり」を越えたところで、バイカオウレンの群生を何か所も見つけ、感動した。



風に揺られて咲く可愛いバイカオウレン

パトロールボランティア 1 年のまとめ

パトロールボランティア G 芦田典子

パトロールボランティアグループは、2 月現在 23 名のボランティア登録会員が活動している。会員のみなさんが鳩吹山に登り、ゴミ・火気使用・ペット同伴・危険箇所をチェックし、リーダーに報告。それを報告書にまとめ、市に提出している。会員の年間パトロール参加者数は、延べ 200 人以上に上る。また、登録会員以外の方も参加して、毎月一斉パトロールを実施している。「山行には行けないけど、一斉パトロールで仲間と一緒に歩けるのが嬉しい」との声もいただいている。



真禅寺駐車場に集まる参加者

これからの活動予定一覧

【環境保全 G 高島 勝】

- 保全活動 真禅寺 P / 9 時集合
- ・4月25日(木) ・5月23日(木)

【登山 G】

- 小谷山 (495m) 長浜市
- ・4月17日(水)
- 帷子地区センター P / 6 時集合
- 烏帽子岳 (465m) 大垣市上石津町
- ・5月15日(水)
- 帷子地区センター P / 6 時集合

【パトロールボランティア G】

- パトロール 真禅寺 P / 9 時集合
- ・4月10日(水) ・5月8日(水)

【自然保護 G 水野可律子】

- 植物観察会 カタクリ P / 9 時集合
- ・4月6日(土) ・5月4日(土・祝)

【地域支援 G 柿元章吾】

- 土田小学校カタクリ種まき
- ・4月未定 カタクリ P / 9 時～

【事務局】

- 連絡会 土田地区センター / 9 時半集合
- ・4月4日(木)
- 総会 帷子地区センター / 10 時半受付
- ・4月19日(金) ・5月2日(木)

【鳩吹山ともの会 連絡先】

Phone : [REDACTED] (西川)
e-mail : [REDACTED]